



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

2026.9.2(No.3296)
週報 No.8

ロータリーで人生をより充実させよう

第2560地区ガバナー／富山 洋
会 長／小 林 吾 郎
会長エレクト／明田川賢一(クラブ奉仕A)
副 会 長／渡 辺 良 一
幹 事／野 水 靖 之
S A A／渋谷 政道
会 計／早 川 滝 徳
直 前 会 長／柳 取 崇 之
会長ノミニ／成 田 秀 雄(クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:56名中45名
■前回の出席率:87.27%

【ゲスト】

・(株)ソルメディエージ
代表取締役 丸山健太 様

【ビジター】

・三条エコノミークラブ
筆頭副会長 田中大夢さん
副会長 久保匡平さん
65周年PR委員会 熊倉 卓さん
監査役(次年度会長) 五十嵐拓朗さん

【先週のメイクアップ】

[8.26] 雪国魚沼RCへ
・田久保良さん
[8.27] 三条東RCへ
・関川 博さん、斎藤弘文さん、
・小越憲泰さん、中村和彦さん、
・杉山幸英さん、丸山行彦さん、
・五十嵐晋三さん、渡部 宏さん
[8.31] 三条南RCへ
・斎藤弘文さん、関川 博さん

持続可能な
インパクトを
生み出そう

2026～2027年度 国際ロータリー会長メッセージ



会 長 挨 拶



小林吾郎 会長

皆さん、こんにちは。もう9月に入りました。時間の経過が速いです。

以前の挨拶で、燕三条エフエム・ラジオハートに出演したお話をしましたが、今日はその中でお話しした内容の一部を、皆さんにも聞いていただきたいと思います。私の履歴書

第4回、今日は少し重たい話になるかもしれません。

大学4年生になる時、私は就職活動をしませんでした。オヤジ・敬典にお願いをしました。「中央製版に入るから、その前にアメリカに行かせてほしい。帰国後は、会社に入って役立てるような会社で数年間修行をさせてほしい」と。父はそれを受け入れてくれて、1年間アメリカで語学留学をさせていただきました。

帰国後は、現在のDICという大手インキメーカーへの就職を決めていきました。が、アメリカ滞在中の1990年10月、日本でバブルが崩壊します。DICとしても、得意先の子弟を受け入れる余裕などなくなっていました。就職の話はなくなり、私は1年間、フリーでアルバイト生活を送ることになりました。

同期の仲間や後輩たちは、有名な上場企業でいきいきと働いている。それを横目に見ながら、最初の4か月間は仕事をせず寝て起きだけの生活。正直、人として腐っていました。アメリカにいる

間、1年間待っていてくれた彼女にも愛想を尽かされ、別れることになりました。「こんなんでは自分は生きていていいのか」と、本気で思い詰めた時期でした。

でも、その時に気が付きました。結局、全ては自分で選んだ道の結果です。誰かのせいでできる話じゃない。DICの就職をお願いしたのも、それを断られたのも、すべての自分の意思決定の結果は、自分の責任なんだと。その事実を、頭ではなく、本当に実感できました。今思えば、あのダメダメなキツイ数カ月が、私にとって最高の経験だったと思っています。

1年後、本州製紙、現在の王子製紙に勤めることができて、救われました。仕事に救われました。朝、起きていく場所がある。話せる相手がいる。そんな当たり前のことが、こんなにも幸せなのかと、身に染みて感じました。おかげで、その後どんなに忙しい状況になっても、大きなトラブルがあっても、それを楽しめる。そんな自分が形成されたように思います。

そのことを今本当に感謝しています。皆さんの中には、そんなことで、と感じられる方もいらっしゃるかもしれませんが、でも自分にとっては本当にかけがえのない、大きな転機となった1年間のお話でした。今日はガッツリと自分をさらけ出すお話をさせていただきました。

本日もどうぞよろしくお願いいたします。

幹事報告



野水靖之 幹事

◎2026年9月のロータリーレートは、1ドル160円です。

◎富山ガバナー事務所より

「ガバナー月信 9月号発行のお知らせ」

◎富山ガバナー事務所より

「奉仕プログラムセミナーのご案内」

日 時 9月26日(土) 14:00～16:00

会 場 ホテルオークラ新潟

対 象 職業奉仕委員長、社会奉仕委員長

◎次週9日(水)は、クラブ休会です。

当日は、十日町カントリークラブにおいて、地区大会記念ゴルフ大会が開催されますので、ご参加の皆様よろしくお願いいたします。

ニコニコBOX

小林吾郎 会長

来週、地区大会記念ゴルフ大会と第4分区IMが開催されます。着々と事業が進んでいます。

菊池 渉さん

息子の依頼です。9/10(木)15～18時に東別院で「パレスチナ学習会」を開催します。ご参加願います。

西山徳芳さん

地区補助金で奉仕させていただいたエラールピアノが11/27に迎賓館で二台ピアノの演奏の機会をいただきました。

野崎喜一郎さん

9月になったら少し涼しくなったような気がします。早く秋が来てもらいたいです。

吉井直樹さん

秋の虫が声を出し始めました。季節は確実に進んでいるようです。秋の味覚が楽しみです。

本日、丸山様よろしくお願いいたします。

渡辺良一さん

エコノミークラブの皆さん、ようこそ!

来週土曜日、娘の披露宴です。泣いてきます。

丸山健太さん卓話よろしくお願いいたします。

本間幸雄さん

今月もよろしくお願いいたします。

石倉政雄さん、野水靖之さん、相場弘介さん、白倉徳幸さん、落合孝夫さん、嘉瀬一洋さん、岩橋美穂さん、松永一義さん、歸山 肇さん、丸山行彦さん、小出子恵出さん、安達俊明さん、飯塚一樹さん、早川滝徳さん、長谷川正実さん、柳取崇之さん、石橋育於さん、斎藤弘文さん、高橋 司さん、中村和彦さん、高橋俊樹さん、小越憲泰さん、小林卓哉さん、外山浩玲さん、山田富義さん

丸山健太様を心より歓迎いたします。本日は卓話ありがとうございました。お話楽しみにしております。

9月2日分 ￥34,000

今年度累計 ￥331,000

「卓話」



株式会社ソルメディエージ 代表取締役 丸山健太 様

皆さんこんにちは。株式会社ソルメディエージ代表の丸山健太と申します。

本日は短い時間ですが、どうぞよろしくお願ひいたします。

私は三条市の出身でございます。四日町小学校と一中の卒業です。今年で49歳になりました。

弊社は2003年に起業し今年で23年目になります。大学を卒業後、東京の照明会社に入社し、2年で退職をして独立しました。業務の主軸はデザイン会社なのですが、様々なことを事業にしております。社名のソルメディエージというのは、ソリューション（解決）とメディア（手法）とエージ（時代）を合わせた造語です。時代に合わせ、様々な手法でお客様を助けていきたいという意味を持っております。

弊社のビジョンとミッションには「夢中」というものが入っております。私は大学生になるまで「夢中」とは無縁の人生でした。学生時代にデザインや映像、VJや空間演出に夢中になり、大きく人生観が変わり、そこから現在まで夢中を軸に走り続けております。

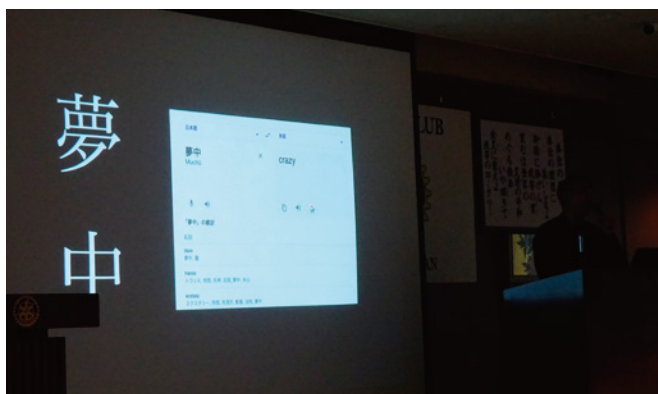
弊社の主軸はデザイン会社ですが、WEB制作や映像制作、デジタルサイネージからLEDビジョンの提案、プロジェクションマッピングから空間演出と業務内容はとても多いですが、全ては「夢中」から多くのチャレンジ



を行った結果、多くの実績と共に業務内容が全て得意分野へと変わりました。弊社はハードに強いコンテンツ制作会社というのが強みでもあります。コンテンツの制作だけでなく、様々な演出に関する機材の知識を活かし自ら演出プランや施工まで担当することもあります。日本全国でお仕事しております「プロジェクションマッピング」は、2016年にプロジェクションマッピングの国際コンペがあったのですが、そこに弊社のチームが参加し、準グランプリを頂くことができ、そこからプロジェクションマッピングのお仕事も多く携わるようになりました。新潟市でも多くの光の演出や映像演出を実施してきました。

今年度の三条ロータリークラブ様のテーマは「伝統と革新の調和」と聞いておりますが、弊社もその部分を落とし込み考えてみました。弊社は「夢中」というものが、文化であり歴史、弊社の存在意義と思っております。全ては私たち、お客様との夢中を通して実現しているものです。この「夢中」というものを文化、歴史として大切にしていきたいと思います。

時代とともに伝え方や魅せ方というのは常に変化して



いきます。これは年々スピード感というより、昨日今日、いや数時間前というスピードで変化していきます。そのスピード感の中、どれが適正であり、お客様の結果に対して導いていけるのか。それは、お客様の求めるものをしっかりヒアリングし、最も大切なことをしっかりキャッチし多くの情報から適正な手法を引き出し組み合わせる。無ければ新たに価値を生み出す手法を考えます。

どんな状況であれ、先には人間がいて、私も同じ人間として何を求め、そのゴールを共に夢中になり結果を導いていく。それが本当に仕事としても大切な向き合い方と思っています。

不可能をどうすれば可能にできるのか、そんな課題は壁が大きければ大きいほど私は夢中になります。「夢中」は愛と思いやりから生まれていくのではないのでしょうか。

昨今「AI」が騒がれていますが「AI」よりやっぱり「愛」

がこの世は今最も大切だと思っています。私もデジタルの仕事はしておりますが、根底にはやっぱり「愛」がありますし、人間として何ができるか、新潟では先頭を切ってこの分野では頑張っている所存です。

本日はありがとうございました。

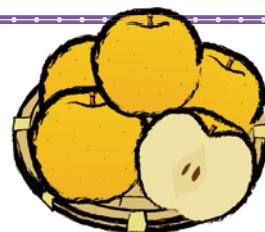


— 例会の風景 —



次週例会 9月23日 休会（秋分の日）

次々週例会 9月30日 「公式訪問事前訪問・クラブ協議会」
第4分区ガバナー補佐 長澤敬一様



**皆様の写真で
本週報の表紙を
飾って
みませんか？**

今期の三条ロータリークラブ週報では、皆様より表紙の写真を募集いたします。日常の風景から旅先のスナップ・渾身のワンカットなど、会員様の素敵な写真をご提供ください。
画像タイトル（キャプション）を入れてメールでお送りください。
宛先は小林卓哉会員宛「taku.kobayashi@bb.wakwak.com」までお願いいたします。
※投稿者名を非掲載希望の方は、メール送信時にその旨ご記載ください。
※応募者多数の場合は掲載されない場合もございます。ご容赦願います。